

以下の津波浸水シミュレーションは、海岸堤防等の復旧・整備が完了後に最大クラスの津波が来襲した場合に想定される浸水範囲及び最大の浸水深を示したものです。

■計算条件

堤防高	T. P. +14.5m 大槌川及び小槌川の津波対策は水門で対応
最大クラスの津波	東日本大震災津波
地盤高	東日本大震災津波前の地盤高から東日本大震災に伴う地盤沈下量(0.35m)を考慮した地形を基に、地震による地盤変位を考慮する
潮位	遡望平均満潮位 T. P. +0.70m
海岸堤防等の構造	最大クラスの津波による越流に対して決して壊れない構造ではないが、当シミュレーションでは、越流した場合でも壊れないという条件で計算を行っている。
まちづくりにおける盛土等	考慮しない

